

こんにちは！ 日本共産党の **好きです！ 憲法9条**

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2010年 1月 7日 148
〒319-1112
東海村村松2401-2
oon_a_toukai@yahoo.co.jp
電話・ファックス 029-284-0761

2010年を、新しい歴史を開く年に！どうぞよろしくお願いいいたします。

くらしと平和の前進のために



新しい年をいかがお過ごしでしょうか。

いぜん不況は深刻で、解雇されたままで仕事が見つからず、失業給付を切られた方もたくさんいます。「おめでとう」のことも控えめになる新年ですが、21世紀は世界も日本も大きく激動しています。日本では昨年、国民の世論と運動が自民・公明政権に退場の審判を下しました。日本の政治が切り開いた新しい歴史の一ページを今年はさらに大きく前進させ、国民の暮らしと平和の前進に結びつける年にしたいものです。

総選挙から4カ月、鳩山由紀夫政権の誕生から100日余たちました。「自公政権ノー」の国民の審判が現実政治を動かすとともに、沖縄の基地問題や予算編成、首相の献金疑惑などのなかで、新政権が「財界・大企業中心」「日米軍事同盟絶対」という旧来の政治の「二つの異常」を正す点では限界があることが露呈してきました。

重要なのは、そうしたそれぞれの過程を通じて、各政党や政治勢力の性格や役割が試され、国民の認識も発展していることです。

日本の政治は、自公政権に「ノー」の審判を下したがそれに代わる政治についてはまだ答えがでていない、「過渡的な情勢」にあります。そのなかで国民は、「声をあげれば政治は変わる」と確信を強めるとともに、要求を本格的に実現しようとするれば財界の抵抗と日米軍事同盟の壁にぶつかることを実感しつつあります。そのなかでそれぞれの政党の役割も試されます。

今、沖縄の基地問題、予算編成でも、「軍事同盟絶対」や、軍事費と大企業・大資産家優遇の二つの「聖域」にメスを入れ、財政・税制の抜本的転換をと求める日本共産党の主張が、国民の願いと合致しています。

新しい政治を切望する国民的な探求が始まっています。国民的な共同を広げ「国民が主人公」の日本をめざす日本共産党の役割を大きく発揮するときです。この夏の参院選挙で日本共産党が躍進することは、日本の政治を前に進める最大の力となるでしょう。



08年1月時

初心をわすれず、村議の使命を果たすため力をつくします

「村民のみなさまの声をよく聞き、村政に届けて実現に力をつくし、結果をきちんと報告する」「村政を村民本位にするため、チェックと提言を」「議会運営をより民主的に、十分村民の声を反映できる場に」これらに取組むことが村議としての基本姿勢と私は考えます。今年、この基本姿勢をさらに発展させる意味で、願い実現のためにみなさまと力をあわせることに、これまで以上に力をつくしたいと思います。みなさまのお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

茨城空港どうなっているの？ の声が寄せられました

今年3月11日開港予定の茨城空港について、今どのような状況になっているのか、問い合わせが入りました。この状況でなぜ開港なのか大いに疑問ですがご報告いたします。

- ・就航が決定している路線・・・1路線（発は韓国から）
アジアナ航空 茨城～仁川 週7便（開港時）
- ・みやげ店亀印、レストランすぎのやと本契約できていない。
- ・知事が修学旅行での利用を促したところ、開港時では手上げる校長は一人もいなかった。
- ・小美玉市では、基地交付金など使い、開港日以前に住民を韓国に送りこみ初便に乗せて茨城空港で迎える助成金を決め募っている。

・知事は年頭のあいさつで、「県職員の研修旅行を、韓国にするよう」に、また、開港の意義として、「騒音に苦しむ住民に何か利益はないか」と考えたもの」など言及した。

・茨城空港の分類は、地方空港ではなくその他（軍需）の空港。

・たった141人乗りの飛行機なのになぜ開港なのかとマスコミも疑問視。